



クレア海外経済セミナー

アメリカ市場の実情と 越境EC活用へのヒント

本セミナーでは、アメリカ市場への日本各地の魅力発信・販路開拓を推進するため、円安、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえたアメリカ国内の食ビジネスの実情や、越境ECを中心としたアメリカ国内への販路開拓について、第一線で活躍されている方々を講師としてお迎えし、先進事例なども交えながら、幅広くご紹介いたします。

地域産業・産品など、地域資源の魅力発信・販路開拓に取り組みたい自治体のご担当者様をはじめ、多くの皆様のご参加をお待ちしております！



開催概要

日	時	令和4年6月7日(火) 10:00~12:00
場	所	オンライン (Zoomウェビナー)
主	催	一般財団法人 自治体国際化協会 (クレア)
対	象	自治体職員、輸出振興団体含む関連団体等
参	加	無料 ※事前登録制 (先着順、定員500名)

内容・次第

※ 内容・時間は、今後変更される場合がございます。
※ 講演時間には質疑応答時間(3分)を含みます。

10:00~10:04	開会あいさつ 一般財団法人 自治体国際化協会 常務理事 南光院 誠之
■ 講演 1 10:04~10:42	「インフレの中での米国消費」 日本食文化振興協会(JFCA) 事務局長 二見 義之 氏
■ 講演 2 10:42~11:20	「越境ECビジネスの実情とチェックポイント」 独立行政法人日本貿易振興機構 (ジェトロ) ECビジネス課 都築 佑樹 氏
■ 講演 3 11:20~11:58	「米国への販路開拓を目指す地元事業者への支援事例」 神奈川県北米事務所 ニューヨーク駐在員 鈴木 仁史 氏
11:58~12:00	クレア事業紹介、閉会挨拶



1 日本食文化振興協会(JFCA) 事務局長 二見 義之 氏

物産フェアやFOOD EXPO等の催事のほかインフルエンサーを起用した情報発信等により日本産食品や日本各地の食文化に対する米国人の関心と理解を促し、販路の拡大、訪日インバウンドの促進に繋げる取組みを行うNPOの事務局を担当。今年度、世界に先駆けてロサンゼルスで立上げとなった農林水産省輸出支援プラットフォームにも参画、輸出の拡大に向けた様々な取組みを米国現地で推進する。1990年に米国へ移住、平成28・29年度、令和3年度に米国で開催された「日本ふるさと名産食品展事業」を受託。



2 独立行政法人日本貿易振興機構 (ジェトロ)

デジタルマーケティング部 ECビジネス課 都築 佑樹 氏

サービス産業部、岡山貿易情報センター勤務を経て、2021年から現職。ECを活用した日本企業の輸出支援事業『JAPAN MALL』のASEAN、北米、中南米、欧州等向けのプロジェクトに従事。加えて米国Amazonと連携して日本企業の越境ECを支援する『JAPAN STORE』事業のプロジェクトマネジメント等を行う。本セミナーではECプラットフォームを活用する輸出の取組みや、デジタルマーケティングについて事例を用いて説明。



3 神奈川県北米事務所 ニューヨーク駐在員 鈴木 仁史 氏

2005年神奈川県庁入庁。2014年4月から3年間、東南アジア事務所シンガポール駐在員、2019年4月より北米事務所ニューヨーク駐在員。現在、神奈川県内企業の北米への海外展開支援、北米から神奈川県への外国企業誘致活動、観光プロモーション活動のほか、神奈川県と姉妹州の米国・メリーランド州との友好交流事業などに取り組む。

お申込み方法

6月2日(木)までに、下記のHPの申込フォームにてお申し込みください。

<http://economy.clair.or.jp/activity/seminar/> (経済交流課・海外経済セミナーHP内)

お問い合わせ

一般財団法人自治体国際化協会 交流支援部 経済交流課 (担当：光永・辻脇)
TEL : 03-5213-1726 / E-mail : keishin@clair.or.jp

～クレア海外経済セミナーについて～

一般財団法人自治体国際化協会(通称クレア(CLAIR))では、主に自治体の経済分野・観光分野等の職員や関連団体の皆様を対象に、インバウンド・海外販路開拓など、海外との経済交流をテーマとしたセミナーを年に4回程度実施することとしています。

テーマは各回で異なりますが、毎回、各分野の最前線でご活躍されている方にご登壇いただいております。参加された皆様からはご好評をいただいております。

今年度も4回程度の開催を予定しています(今回のセミナーは令和4年度第1回目のセミナーです)。オンラインでの実施を取り入れることにより、より参加いただきやすくなっておりますので、今後のセミナー情報もお楽しみに!